

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
丹後保健所	<p>○特別支援教育連携協議会 (共催：支援学校・教育局) 日程：令和5年11月ごろ 内容：(就労について)</p> <p>○管内保健師等研修会 (保健課) 日程：令和5年(未定) 内容：発達障害に関するリハビリについて 講師：未定</p> <p>☆管内支援者勉強会 日程：夏～秋頃 参加者：久美浜、弥栄病院 OT、ST 療育関係、市町保健師</p>	<p>保育士・幼稚園教諭等対象 研修会 (保健課) ①ティーチャートレーニング 日程：令和5年(未定) 内容：園長・所長に向けた発達障害に関する説明会 講師：京都府立舞鶴こども療育センター 医師：前田 裕史</p> <p>②管内保育士・幼稚園教諭対象 ティーチャートレーニング 【3～5年計画】 方法：事例検討等複数回シリーズ ホームワーク等も用意しながら 集合形式で行う。現場での困り感等を共有し、アドバイザー(ファシリテーター)に公認心理師を呼び、助言いただく。 講師、アドバイザー ・金納 史佳 臨床心理士 ・齊藤 力 公認心理師</p>	<p>発達クリニック</p> <p>○こどもクリニック 計24回 ◇四方あかね医師 18回 (舞鶴こども療育センター副所長) (予定) ・丹後保健所他 11回 ・宮津会場 7回 ◇前田 裕史医師 6回 (舞鶴こども療育センター小児科医長) ・丹後保健所 6回</p> <p>◇過去の実績 R2 実108人 延135人 R3 実106人 延121人 R4 実113人 延129人</p> <p>○年中児発達サポート事業 要支援児 発達相談 計14回 ・丹後保健所他 10回 ・宮津会場 4回 ◇齊藤 力公認心理師 7回 橋本 知実公認心理師 7回 ◇過去の実績 R2 延36人 R3 延40人 R4 延35人</p>	<p>その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)</p> <p>○年中児発達サポート事業 (市町村支援) ・担当者企画運営会議 1回</p> <p>○SST事業 (市町村支援) ・伊根町：保健師従事 未定</p>	<p>○丹後圏域障害者自立支援協議会発達障害部会 (福祉課) ・頻度：年4～5回開催 内容：高等学校との懇談会の開催。 (7月～8月) ・社会資源マップの更新。 ・研修会の実施。 ・事例検討の実施。</p>

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメントナー、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等	
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象				
中丹西保健所	<p>○発達障害児等支援従事者研修会 日程：未定 テーマ：未定 講師：未定</p> <p>○発達クリニック 全18回(全54ケース) ・諸戸雅治医師 (福知山市市民病院) ・全有耳医師 (奈良教育大学) ・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○中丹親子保健研修 地域で安心して子どもを産み育てる支援体制の充実に向けて、各種事業を統合した研修を実施。(4回程度実施) 発達障害に関連した研修会は以下の通り。</p> <p>① 対象：母子保健に関わる関係者 日程：未定 テーマ：未定 講師：未定</p> <p>○発達障害部会研修会 日程：未定 テーマ：未定 講師：未定</p>	<p>○就学前のびのび福知っ子支援研修会(市と共催) 日程：夏頃 テーマ：4歳児スクリーニングに関するテーマ 講師：未定</p>	<p>○発達クリニック 全18回(全54ケース) ・諸戸雅治医師 (福知山市市民病院) ・全有耳医師 (奈良教育大学) ・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○子ども相談(発達検査) 日程：R5.11～R6.3の期間内に10日間 枠数：1日2ケース (全20ケース) 検査者：舞鶴こども療育センター 公認心理士</p>	<p>○発達クリニック 全18回(全54ケース) ・諸戸雅治医師 (福知山市市民病院) ・全有耳医師 (奈良教育大学) ・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○子ども相談(発達検査) 日程：R5.11～R6.3の期間内に10日間 枠数：1日2ケース (全20ケース) 検査者：舞鶴こども療育センター 公認心理士</p>	<p>○発達クリニック 全18回(全54ケース) ・諸戸雅治医師 (福知山市市民病院) ・全有耳医師 (奈良教育大学) ・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○子ども相談(発達検査) 日程：R5.11～R6.3の期間内に10日間 枠数：1日2ケース (全20ケース) 検査者：舞鶴こども療育センター 公認心理士</p>	<p>○発達クリニック 全18回(全54ケース) ・諸戸雅治医師 (福知山市市民病院) ・全有耳医師 (奈良教育大学) ・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○子ども相談(発達検査) 日程：R5.11～R6.3の期間内に10日間 枠数：1日2ケース (全20ケース) 検査者：舞鶴こども療育センター 公認心理士</p>

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健所対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
中丹東保健所	<p>○中丹親子保健研修 (中丹西保健所 共催) 地域で安心して子供を産み・育てる支援体制の充実に向けて、各種事業を統合した研修を実施。(5回程度実施予定) 発達障害に関連した研修は以下の通り。</p> <p>① 対象：保健師 日程：未定 テーマ：保健師の人材育成 講師：未定</p> <p>② 対象：母子保健に携わる関係者 日程：未定 テーマ：発達障害児支援 講師：未定</p>		<p>○子どもクリニック 綾部 (8回) ・四方あかね医師 2回 (舞鶴子ども療育センター) 7/24、10/23 ・全有耳医師 6回 (奈良教育大学) 4/14、6/19、9/4、12/18、1/15、3/8</p> <p>○年中児発達サポート事業発 達相談 日程：12～3月に3日間 1日2枠、計6枠 場所：綾部市役所西庁舎 従事：舞鶴子ども療育センター 公認心理師</p>	<p>【舞鶴市支援】 ○にじいろ個別支援システム：園巡回同行 ○連絡会 【綾部市支援】 ○年中児発達サポート事業 ・集団観察・判定審査会：9～11月 ・園巡回：1～2月 ・5歳児巡回：5～6月 【ペアレント・メンター活動】 →未定 「世界自閉症啓発デー」にかか る取り組み (1) ライトアップ 中丹東保健所(保健所担当) /五老岳スカイタワー、赤れんがパーク、 田辺城門(舞鶴市担当) 令和5年4月2日～8日 日没後3時間 (2) 横断幕およびのぼりの設置 保健所正面に横断幕を設置、正面欄にのぼ りを設置 (3) 特設コーナーの設置 中丹東保健所玄関ホールに特設コーナ ーを設置し、自閉症啓発デーに関するポ スター及び自閉症・発達障害への理 解を深める啓発パネルを掲示。また、れい んぼうの子どもたちによる書道展を 開催。 (4) 庁舎パネル掲示 舞鶴、綾部総合庁舎に特設コーナ ーを設置</p>	<p>○中丹圏域障害者自立支援協 議会 発達障害部会 [中丹西/東保健所合同] 令和4年度の活動の流れを受 け、引き続き「教育と福祉の 連携」をテーマに以下の取組 を進める。 【部会会議】 ① 寄り添い、期間一覧表の更新 ② 出前講座の開催③教育と福 祉の連携会議(座談会)開催の 3つを活動の柱とし、事業の進 め方について検討していく。 ①②については、全体での協 議以外にワーキンググループ を立ち上げ、課題整理する。 ▼寄り添い機関一覧表の更新 利用者にとって、より利用し やすい冊子となるよう、令和6 年度に現行モデルの刷新を目 指し、改訂作業を進める。 ▼出前講座の開催 企業等への出前講座を視野に 広報を行い、オファーがあれ ばエリアごとに部会員が出講 する。 ▼教育と福祉の連携会議(座 談会) 教育と福祉の連携を強化すべ く、再度会議の場を設定する。</p>

し、自閉症啓発デーに関するポスター及び自閉症・発達障害への理解を深める啓発パネルを掲示。また、れいんぼうの子どもたちによる書道展を開催。

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
南丹保健所	<p>○発達障害児等早期発見・早期療育支援事業従事者研修会</p> <p>【1】講演会 日程：令和5年9月頃 内容：「お子さんの将来を見据えた支援の選択について（仮）」 講師：調整中 出席者：一般府民、支援者、行政職員他</p> <p>【2】研修会 日程：令和5年5月頃 内容：1) 研修会「年中児スクリーニングで大切にしたい視点（仮）」 2) 説明会 講師：調整中 出席者：亀岡市内保育所（園）・幼稚園の年中児担当者、市保健師</p>	<p>○発達障害専門クリニック (全12回) ・平井 清 先生 (こども発達支援センター診療所所長) 6回 ・落合 利佳 先生 (京都女子大学) 6回</p>	<p>○年中児発達相談 (全2回) ・平井 清先生 (こども発達支援センター診療所所長) 1回 ・落合 利佳先生 (京都女子大学) 1回</p> <p>○ペアレント・トレーニング (ほめ上手・しつけ上手実践講座) 日程：11月～2月 6回シリーズ 保健所・市共催 参加者： 名</p>	<p>○南丹圏域障害児者総合支援ネットワーク (ほっとネット) 運営委員会 (回) 発達障害支援部会 (回) ・事務局会議 (回)</p>	

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
乙訓保健所	<p>○母子保健従事者研修会</p> <p>【目的】 発達支援専門クリニックに対象者を紹介する市町保健師等が発達障害等について学び、必要な知識を身につけることで、発達障害の相談支援体制の推進を図る。</p> <p>【日時】 令和5年5月頃</p> <p>【場所】 Web</p> <p>【対象】 管内市町母子保健担当保健師等</p> <p>【講師】 京都女子大学発達教育学部 教授 落合 利佳 先生</p>	<p>○従事者研修会</p> <p>【目的】 発達障害の特性を持つ子どもに対し、保育など集団の場での対応について学び、必要な知識を身につけることで、発達障害の理解・支援体制の推進を図る。</p> <p>【日時】 令和5年8月頃</p> <p>【対象】 管内保育所・幼稚園の保育士・教諭等</p> <p>【講師】 京都女子大学発達教育学部 教授 落合 利佳 先生</p>	<p>○発達支援クリニック</p> <p>【回数】 12回/年+増設2回 各月の第3金曜日午前 (各回2名まで)</p> <p>【担当医師】 京都女子大学発達教育学部 落合 利佳医師</p> <p>【対象者】 市町の発達相談等で発達障害の疑い等、要経過観察・要精検となった児とその保護者</p>	<p>○乙訓圏域障がい者自立支援協議会</p> <p>【過去の実績】 児童発達支援プロジェクト 5回開催 (R5.2.1現在) ・児童通所事業所の現状調査等</p>	<p>○乙訓圏域障がい者自立支援協議会</p> <p>【過去の実績】 児童発達支援プロジェクト 5回開催 (R5.2.1現在) ・児童通所事業所の現状調査等</p>

※R4年度保健所保健師対象の研修会を録画したものを配信予定

令和5年度 発達障害事業

保健所での取り組み予定

令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
山城北保健所 [本所]	<p>○令和5年度母子保健従事者研修 【対象】 府内母子保健業務従事者(特に新任期保健師、初任者) 【時期】 令和5年4～6月頃 【講師】 森元真梨子 医師主幹 【方法】 集合研修を予定 【内容】 乳幼児の発達段階講義と実技</p>	<p>○発達障害児支援従事者研修会 テイーチャートレーニング 【回数】 2回/年 【対象】 管内で発達障害児の支援に従事する保育士、幼稚園教諭、母子保健担当職員等 【講師】 全有耳教授(大阪大谷大学) 【内容】 第一回 講義・グループワーク 第二回 グループワーク・ロールプレイ</p>	<p>○発達クリニック 【回数】 月1回 【担当医師】 青山三智子 医師 (府立こども発達支援センター一すてっぷ)</p>	<p>○宇治市早期療育ネットワーク会議 委員として年3回程度参加 ○年中児発達サポート事業 ◆宇治市 年度まともめに参加</p>	<p>○山城北圏域障害者自立支援協議会 発達部会 全体会 1回 幹事会 3回(予定) 【活動テーマ】 知的におくれない発達障害(疑い)児について、教育と福祉の顔の見える関係づくりのために 【活動】 (1)連携ハンドブックの時点更新 (2)「教育と福祉の連携ルール」の周知活動 (3)新規事業所等を訪問し、部会への参画案内 (4)学習会の開催</p>

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
山城北保健所 綴喜分室	<p>日時 R5.8月頃</p> <p>内容 仮題)小児科医師が考える地域の支援のあり方について</p> <p>対象 管内の保健師・保育士等</p> <p>講師 出島 直 医師 (京都市民医連中央病院)</p> <p>*発達クリニックに予約が入らなかった場合に実施</p>		<p>日時 R5.4月～R6.3月の偶数月 第4火曜日の午後</p> <p>内容 医師による診察及び相談・指導等</p> <p>対象 管内市町における発達障害児等早期発見・早期療育支援事業等において、発達障害が疑われ、支援が必要な児とその保護者及び関係者</p> <p>担当医 出島 直 医師 (京都市民医連中央病院)</p>		山城北保健所(本所)で集約

令和5年度 発達障害事業 保健所での取り組み予定 令和5年3月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
山城南保健所	<p>○山城南圏域における発達障害児の専門医療提供体制の整備に向けた研修会 日程：未定 場所：オンライン又は対面 内容：未定 参加機関：京都府立こども発達支援センター（講師）、京都山城総合医療センター、市町村担当課（令和3年度から実施中の継続計画）</p> <p>○発達障害児等支援者研修会 時期：未定 内容：未定 対象：医療、保健、福祉、保育、教育等</p>	<p>○発達障害児支援従事者研修会 時期：未定 内容：ティーチャートレーニング 対象：管内で勤務する保育士・幼稚園教諭等</p> <p>○発達障害児等支援者研修会 左同</p>	<p>発達クリニック</p> <p>○発達支援クリニック 日程：年12回 うち1回は就学時クリニック 内容：個別相談 対象：市町村からの紹介児 担当医：出島 直 医師 京都民医連中央病院小児科 R5.3月現在（R4年度実績） 年9回開催 実13名、延31名 （新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止あり）</p>	<p>○山城南圏域発達障害児等支援体制検討会 時期：未定 内容：乳幼児期から就学前における児童発達支援に係る現状と課題を共有・協議</p>	<p>○山城南圏域自立支援協議会 発達支援部会 ・定例部会(年2回)</p> <p>○山城南圏域における発達障害児の専門医療提供体制の整備に向けた協議 ・R5年度より開設される山城総合医療センターの発達外来について協議を2回開催</p> <p>○支援者支援ワーキンググループ ・出口支援、性教育、不登校、ひきこもり支援及び家族支援 ・座談会の実施（テーマ：不登校、出口支援、虐待、医療連携、ひきこもり、福祉サービス等）から2テーマ程度。 R4年度は福祉課が主導にて出口支援についての講演会を開催（令和3年度から実施中の継続計画）</p>